

◇ 魚沼地域唯一の三次救急病院！

◇ 地域医療再編のモデル病院！



新潟県南魚沼市



高額年収



住宅補助



赴任手当



24時間保育



週4勤務可



時短勤務可



チーム応募可

一般財団法人 新潟県地域医療推進機構
魚沼基幹病院

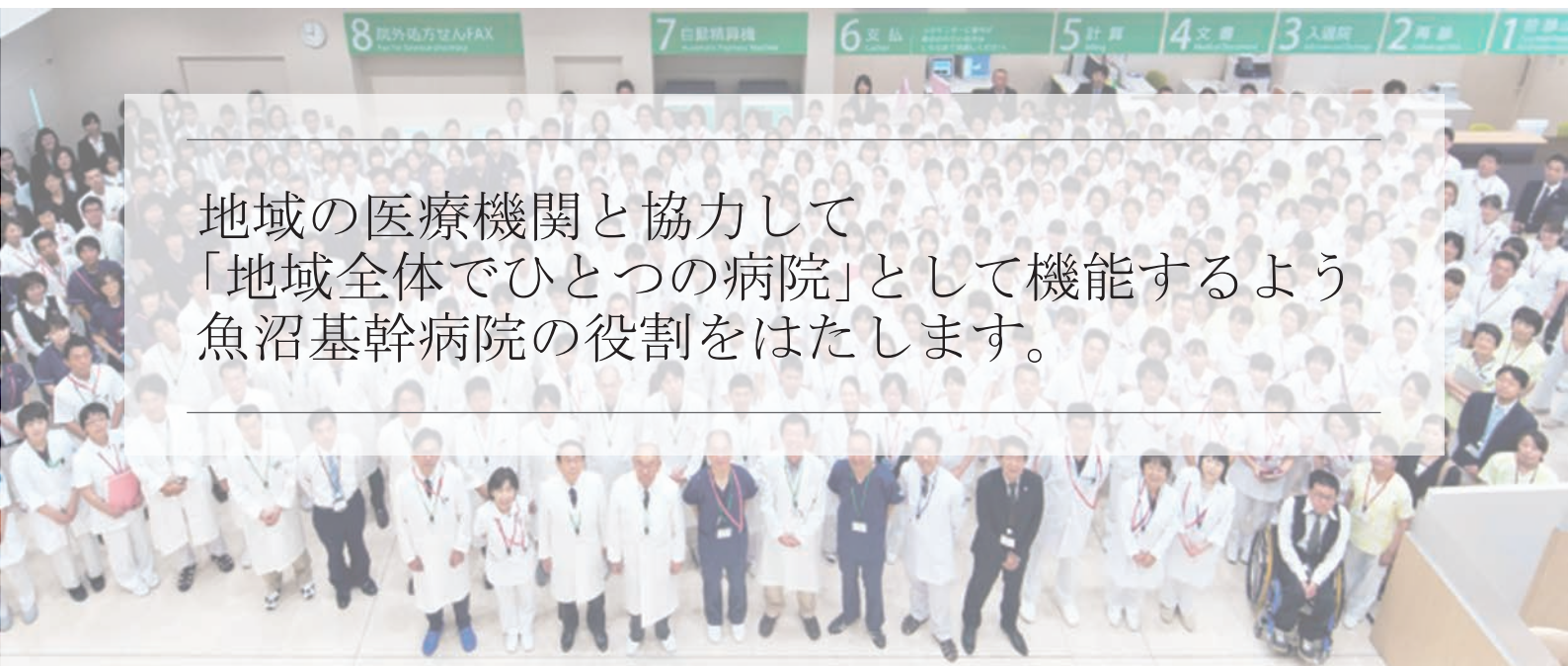
医師募集資料

最新情報更新日：2023/04/24(月)

Copyright © 2022 M3 Career All Rights Reserved.

＞ 目次

- ◆ おすすめポイント
- ◆ 病院案内
- ◆ アクセス
- ◆ インタビュー
- ◆ 業務実績
- ◆ 各種指標
- ◆ 院内の様子
- ◆ 医療設備／医療機器
- ◆ 周辺情報



地域の医療機関と協力して
「地域全体でひとつの病院」として機能するよう
魚沼基幹病院の役割をはたします。

＜ おすすめポイント

症例豊富・設備充実

新潟県中越エリアに位置する 454 床の 3 次救急指定の病院です。地域の高度急性期・専門医療を担う施設として、新潟大学と連携して医療を提供しています。各診療科で豊富な症例数が期待でき、設備・機器も大学病院に劣らない新型を完備しております。

週 4 日勤務可能／ 24 時間保育利用可

できる限り先生のライフスタイルを尊重した働き方を想定しています。単身赴任でも週 4 日勤務なら毎週 3 連休が取得できますので、お気軽にご相談ください。

医局への入局は選択制／ 広がるキャリアパスが魅力

病院での役職のほか、場合によっては大学の役職に就くことも可能です。（大学の役職については審査がございます。）

関連大学の研修受け入れ枠や病院に籍を置いたままで海外留学の実績も複数あり、先生の意欲を受け入れる柔軟な環境が整っています。また、チームでのご入職也大歓迎です。

もちろん、お一人でご入職の場合も負担の無い範囲を想定していますので十分にご活躍いただけます。

おすすめ ポイント	病院案内	アクセス	インタビュー	業務実績	各種指標	院内の様子	医療設備 医療機器	周辺情報
--------------	------	------	--------	------	------	-------	--------------	------

＞ 病院案内

病院理念

国内外に誇れる地域医療の技術と質を追求し優れた医療人の育成に貢献することで地域をつなぎ、いのちをつなぎます。

運営の基本方針

〈病院方針〉

1. 魚沼地域医療の中核として、高度先進医療、救急医療、災害時医療を担う。
2. 総合診療の技能と使命感を持ち、全人的医療を実践する医療人を育成する。
3. 「魚沼地域が1つの病院」の実現を目指して、地域医療者・施設と連携する。
4. 患者との協働医療のため、患者や家族の価値観に配慮した医療と情報提供を行う。
5. 健康増進と疾病予防を目指し、地域に根ざした臨床研究を推進する。

〈行動指針〉

6. 地域住民の安心と信頼を得るよう、誠心誠意職務に専念する。
7. 医療の質向上を目指し、常に自己研鑽と次世代教育に努める。

〈経営方針〉

8. 職場環境向上のため、ワークライフバランスを尊重する。
9. 地域医療の中核的役割を果たすため、将来を見据えた病院経営を行う。
10. 経営視点を備えた医療スタッフを育成し、迅速かつ積極的な病院経営を行う。

病院概要



一般財団法人 新潟県地域医療推進機構 魚沼基幹病院

新潟県南魚沼市浦佐 4132

<http://www.uonuma-kikan-hospital.jp/>

* JR 上越線「浦佐駅」より
徒歩約 20 分、タクシー約 5 分

* 一般病床 400 床、精神病床 50 床、感染病床 4 床

◆ 診療科 : 総合診療科、循環器内科、内分泌・代謝内科、血液内科、腎臓内科、リウマチ・膠原病科、呼吸器・感染症内科、消化器内科、神経内科、精神科、小児科、消化器外科・一般外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、呼吸器外科、整形外科、形成外科(※)、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科、放射線治療科、放射線診断科、麻酔科、救急科、リハビリテーション科、矯正歯科、歯科口腔外科、病理診断科 (※)現在診療を行っておりません

◆ 学会施設認定等:日本糖尿病学会認定教育施設Ⅰ、日本内分泌学会認定教育施設、日本高血圧学会高血圧認定研修施設、日本血液学会認定研修施設、日本東洋医学会認定研修施設、日本透析医学会教育関連施設、日本腎臓学会研修施設、日本内科学会認定教育関連病院、日本呼吸器学会認定施設、日本胆道学会認定指導施設、日本肝臓学会認定施設、日本消化器病学会専門医制度認定施設、日本IVR学会専門医修練施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本精神神経学会精神科専門医研修施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本乳癌学会専門医制度関連施設、日本消化器外科学会専門医制度指定修練施設、関連10学会構成腹部ステントグラフト実施施設、呼吸器外科専門医合同委員会認定修練施設、日本整形外科学会専門医研修施設、日本皮膚科学会認定専門医研修施設、日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設、日本眼科学会専門医制度研修施設、日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設、日本周産期・新生児医学会周産期専門医暫定認定施設、日本産婦人科内視鏡学会認定研修施設、母体保護法指定医師研修医療機関、日本産科婦人科学会専門医研修連携施設、日本歯科口腔外科学会認定准研修施設、日本麻酔科学会認定施設、日本病理学会研修協力施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、アレルギー専門医準教育研修施設、日本腹部救急医学会認定施設、日本脳卒中学会研修教育施設、日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設、日本脳神経外科学会専門研修プログラム連携施設、日本脳神経外傷学会認定研修施設、日本小児科学会専門医研修連携施設

> アクセス

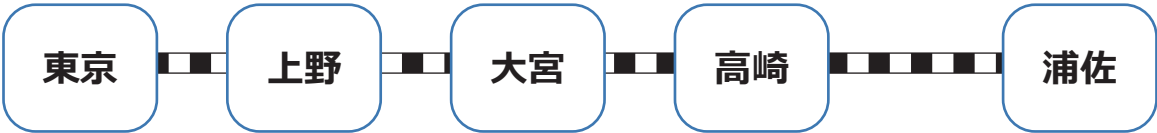
上越新幹線利用



浦佐駅まで

- ① 東京駅から約 1 時間 32 分
- ② 上野駅から約 1 時間 26 分
- ③ 大宮駅から約 1 時間 6 分
- ④ 高崎駅から約 41 分

新幹線通勤における手当



最寄り駅	種類	①定期券	②通勤手当	本人負担 ①－②
		計	計	
東京	3ヶ月	518,240	285,000	233,240
	1ヶ月	181,840	95,000	86,840
上野	3ヶ月	506,010	285,000	221,010
	1ヶ月	177,550	95,000	82,550
大宮	3ヶ月	418,590	285,000	133,590
	1ヶ月	146,860	95,000	51,860
高崎	3ヶ月	320,350	285,000	35,350
	1ヶ月	112,410	95,000	17,410

(2022.11 計算)

おすすめ ポイント	病院案内	アクセス	インタビュー	業務実績	各種指標	院内の様子	医療設備 医療機器	周辺情報
--------------	------	------	--------	------	------	-------	--------------	------

＞インタビュー

一般財団法人 新潟県地域医療推進機構
魚沼基幹病院 院長

鈴木 栄一 先生

(新潟大学 / 昭和 54 年卒)

【略歴】

1979 年 新潟大学医学部卒業
1979 年 新潟県立がんセンター新潟病院 内科研修
1981 年 新潟大学医学部附属病院第二内科 医員
1983 年 聖路加国際病院病理科
1985 年 新潟大学医学部附属病院第二内科 医員
1986 年 新潟大学医学部附属病院第二内科 助手
1987 年 新潟市民病院救命救急センター 医長、兼呼吸器科 医長
1988 年 新潟大学医学部附属病院第二内科 助手
1995 年 新潟大学医学部内科学第二 助教授
2002 年 新潟大学医学部附属病院総合診療部 教授
2010 年 新潟大学医歯学総合病院 副病院長
2013 年 新潟大学医歯学総合病院 院長
2020 年 一般財団法人新潟県地域医療推進機構魚沼基幹病院 院長
2022 年 一般財団法人新潟県地域医療推進機構 理事長 (兼務)



【院長先生の略歴について】

私は新潟県出身で、新潟大学医学部を昭和 54 年に卒業、新潟県内で内科の臨床研修に取り組んでいた県立がんセンターで 2 年間研修をしました。当時、内科全般の研修課程で、内科病棟の様々な専門の先生方から学び、研修をすることができたのは今にも活きています。

外科や小児科、検査科などもローテーションし、3 年目に新潟大学に戻るときに進路に悩みましたが、最初の指導医が呼吸器内科だった関係で、勧められて呼吸器内科を専攻することになりました。

専攻中には、2 年間ほど聖路加国際病院で病理の勉強をしました。そこで全国の呼吸器内科あるいは呼吸器病理の先輩、同僚と知り合いになることができたのは良かったです。その後新潟へ帰り、新潟市民病院の救命救急センターの立ち上げを経験しました。

大学へ戻り、30 代中盤になった頃には、呼吸器内科のトップの他に、大学外の仕事も頼まれるようになり、新潟大学第二内科の准教授になりました。当時第二内科教授で、当病院を運営している一般財団法人新潟県地域医療推進機構理事長の荒川先生 (残念ながら、本稿校正中の令和 4 年 10 月 30 日にご逝去されました) が、その頃新潟大学の学長になり、そのあと前の准教授だった先生が教授として来られるときに大学を辞めようと思ったのですが、「もう少し残ってほしい」と言われ、平成 14 年に新潟大学の総合診療部の教授になりました。

平成 16 年から臨床研修が必修化になりましたが、その頃新潟大学には臨床研修センターがなかったもので、臨床研修スタートに合わせて臨床研修センターの運営にも携わりました。その頃研修を始めた先生の中には今、当院で勤務されている先生もおりますし、各診療科のトップになっている先生もおります。その後、大学病院の病院長を 6 年間経験した後、新潟県から魚沼基幹病院の病院長のお話を受け、当院の病院長に就任いたしました。

おすすめ ポイント	病院案内	アクセス	インタビュー	業務実績	各種指標	院内の様子	医療設備 医療機器	周辺情報
--------------	------	------	--------	------	------	-------	--------------	------

> インタビュー

【魚沼医療圏の特徴と、魚沼基幹病院の地域での役割】

新潟県の人口当たりの医師数は全国で 44 番目であり、極めて医師不足が深刻な県です。県内には 7 つの二次医療圏がありますが、魚沼医療圏は其中最も医師が少なく、全国平均の約半分でした。さらに、この魚沼医療圏は面積で見ると、6 つの“都府県”よりも広く、加えて少子高齢化、過疎化が進んでいる上、これまで高度医療や三次救急を担う医療機関がありませんでした。否が応にも、患者さんの約 20%、救急車の約 10%（重症患者の救急搬送は 20%）が医療圏外に向かわざるを得ないという状況でした。

そのような状況を打破するべく、国の進める地域医療構想に先駆けて、理事長の荒川先生が中心となり、魚沼地域の医療再編（既存の県立病院の病床数を減らして、『魚沼基幹病院』を新設）がスタートしました。具体的な医師招聘の施策として、「新潟大学医歯学総合病院魚沼地域医療教育センター」を設置し、そこで教員を公募し、様々な科の若い先生に来ていただくために尽力しています。そのおかげで大学の教員だった先生や、かつてこの地域の一般病院で診療していた先生が集まっています。しかし、医師は一定数確保できたものの、看護師をなかなか集めることができず、許可病床 454 床全てを開設できないままスタートしました。私が着任してから、まだ一部病床は開いていないところがありますが、少しずつ当初の目標に向かっていきます。（現在は稼働病床 416 床：一般 362 床・精神 50 床・感染 4 床）

【病院の理念について】

病院の理念として
**“国内外に誇れる地域医療の技術と質を追求し
 優れた医療人の育成に貢献することで
 地域をつなぎ、いのちをつなぎます。”**

というものを掲げており、当院に来ていただければ魚沼圏域の住民たちの医療は完結できる、そのような医療の実現を目指すのが当院の役割と考えています。

地域医療教育センターを併設し、各種研究をする環境も整えており、魚沼臨床研究センターもあります。「魚沼圏域の人に良い医療を提供する」これが一番大事なことです。それと同時に、「人を育てる、医療人を育てる」ことも重要な課題と感じています。

臨床研修医などの若い先生にとっては、専攻医取得や育成環境にも力を入れていることで研鑽が積める環境であると思います。また、看護師などの医療スタッフもやる気がある方が多く、キャリアアップのために日々頑張っています。そのような意欲ある方たちに教育・研究の環境を提供するのも当院の役割だと思っています。

【今後のビジョンについて】

設立 10 年を一つの区切りとすべく、当院はどういう病院であるべきかという将来ビジョンとして、「地域をつなぎ、いのちをつなぐ。」というものを掲げております。その取り組みの方向性を 4 つ決めました。

そのうちの 1 つ目には「様々な診療科が当院で完結できる、提供できる」というものです。

2 つ目は、救急医療は当院が拠点になり、一次救急は周辺の医療機関と協力しあいながら行っていくことです。当院の先生方は周辺の医療機関との連携を積極的に行っていて、様々な地域の病院の外来のサポートをしています。当院の開院前は、耳鼻科や皮膚科、泌尿器科などはこの魚沼医療圏にありませんでした。したがって、圏域の外で診療を受けないといけなかった。当院にはほとんどの診療科があるので、その先生方が連携し、派遣を通じて地域病院の外来のサポートをして、その地域の人はその診療を受けることができる。そのような形で地域医療に貢献することが 3 つ目になります。

4 つ目として、医師を含めて医療人を育成することが当院の目標ですので、そのための研修や教育環境を整えていく。以上のことを取り組みの方針として掲げました。

〈将来ビジョン〉

地域をつなぎ、いのちをつなぐ。－「地域全体でひとつの病院」を実践－
 魚沼基幹病院は高度医療・救急医療を担い、周辺医療機関と連携して地域に貢献

〈取組の方向性〉

- 1 魚沼地域で担うべき、すべての領域の高度医療を提供できる診療機能の充実を図る。
- 2 地域での救急医療の完結性を高めるため、救急医療の拠点性向上及び連携強化を図る。
- 3 医療連携・医師派遣を通じて、周辺医療機関・地域に専門性の高い医療を提供する。
- 4 地域医療・高度医療を担う「医療人」の育成に向けた、教育・研修機能を強化する。

おすすめ ポイント	病院案内	アクセス	インタビュー	業務実績	各種指標	院内の様子	医療設備 医療機器	周辺情報
--------------	------	------	--------	------	------	-------	--------------	------

> インタビュー

【病院全体の雰囲気や風土】

当院の医師、医師以外の医療スタッフは多職種連携を率先して行いながら、日々業務に邁進しております。私が着任する前から当院の先生方は各学会への参加や、様々な分野での研究活動も行い、学会発表にも力を入れています。

医師の研修だけではなく、「UKB リサーチ」という、毎年医師以外の医療スタッフが院内で研究発表する機会もあります。もちろん医師もお手伝いしますが、基本的には医師以外のスタッフが発表し、それを医師が審査し優秀賞を選びます。前述の通り、医師以外の医療スタッフもやる気のあるスタッフが多く、その方々を積極的に支援することを当院として心がけています。

現在、看護師の特定行為が全国でも注目されていますが、当院でも看護師の特定行為研修を行うための指定を受ける準備をしています。すでに協力施設には認定されていますが、来年度からは当院の看護師と地域の看護師が特定行為研修を受けられるようになると思います。そのような教育や研修に、今後も力を入れていきたいと考えております。

【連携病院や地域連携の取り組みについて】

魚沼医療圏は都会に比べると病院数が圧倒的に少ないです。その中でも、「南魚沼市民病院」、隣接する「南魚沼市立ゆきぐに大和病院」、その他に民間病院が南魚沼市にあります。隣の魚沼市には「魚沼市立小出病院」、湯沢町には「湯沢町立病院・湯沢町保健医療センター」があります。また、十日町市には「県立十日町病院」「県立松代病院」、その隣町の津南町には「町立津南病院」があり、この圏域全ての病院と当院は連携しています。

当院の患者サポートセンターが他の病院の地域連携室と連絡を取り合い役割分担しながら、病院間で患者のやりとりを行っています。また、魚沼医療圏には「うおぬま・米ねっと」という地域医療連携ネットワークがあり、この圏域の病院や診療所、介護施設、訪問ステーション、薬局などが加盟、情報共有をしています。加盟していると、手術の内容や処方された薬が共有されるだけではなく、救急患者が当院に来る前にどんな医療を受けていたのかなどの情報も把握することができます。まだまだ完成形ではないですが、地域連携は進んでいる地域だと思います。

第7次の新潟県地域保健医療計画の中で、この魚沼医療圏では重点項目として「うおぬま・米ねっと、地域医療連携ネットワークを推進する」という項目を挙げています。医療圏全体でネットワークを作る必要性をみなさんが認識しているからこそ、それを重点項目に挙げているのだと思います。

【救急科の診療体制や特徴について／どういう先生を求めるか】

当院が救急医療の拠点になるというのは、この魚沼医療圏にとって絶対不可欠です。当院は魚沼医療圏で唯一の救命救急センターで、昨年度までは2名体制でしたが、現在は常勤の救急科医は1名しかおりません。その常勤の先生と、埼玉や群馬からお越しいただいている先生、大学の救急科の先生方(非常勤)で対応しています。今後は常勤医師の増員を図り、より盤石な体制を構築したいと考えております。医師の働き方改革もあり、救命センターについては完全に交代制であり、宿当直ではなく、勤務後はお休みにしていただいております。勤務時のバックアップに関しても、内科系と外科系の先生が宿直していますし、小児科もNICUがあります。産婦人科もこの地域で周産期医療は当院が診ていますし、何かあればフォローできる体制はできています。

魚沼圏域の人口は少ないですが、救急車や救急外来の頻度は多いので、魚沼医療圏の救急に貢献したい先生がおりましたら、ぜひ来ていただきたいと考えております。

おすすめ ポイント	病院案内	アクセス	インタビュー	業務実績	各種指標	院内の様子	医療設備 医療機器	周辺情報
--------------	------	------	--------	------	------	-------	--------------	------

> インタビュー

【放射線診断科の診療体制／どういう先生を求めるか】

放射線診断科に関しては、放射線診断の量が増えている現状、常勤の先生一人体制では対応しきれないので、大学から非常勤の先生を派遣してもらっています。これ以上業務量が増えると外注をしないと対応することが難しいので、常勤の先生を募集しています。

大学の放射線科においても、即戦力の放射線診断科の専門医は人数が少なく派遣は難しい状況です。

当院としては、放射線診断の専門医資格を持っている先生に来て頂きたいと思っています。イメージとしては、基本的には自身で診断をしていただいて、何かあったときには常勤の先生と連絡を取りながら情報・意見交換をする形になると思います。

【総合診療科(総合内科)の診療体制／どういう先生を求めるか】

「総合診療」をどのように定義づけるか。近年、総合診療に関心を持つ若者は多いですが、その定義、目指すものは人によってかなり異なっているように思われます。かつての日本総合診療医学会は、日本プライマリ・ケア学会、日本家庭医療学会と、2010年に合併して、日本プライマリ・ケア連合学会となりましたが、それとは別に日本病院総合診療医学会も設立されています。当院は高度医療、救急医療を提供する病院ですが、臓器別診療科とは別に、総合診療科(総合内科)が担うべき領域、役割はとて大きいと思います。

総合診療科部長とご協力いただき、ぜひ、当院の総合診療を構築していただければと思います。また、当院は2023年度から基幹施設として総合診療専門研修プログラムを開始しており、医学生や臨床研修医、専攻医の教育・指導も、欠かすことのできない役割となります。

【新潟大学医局に所属の先生や退局を検討されている先生の応募に関して】

当院には新潟大学と関係のない先生もいますので、大学医局を辞める先生でも問題ないと思います。当院で経験を積んで他へキャリアアップするという先生でも構わないですし、もし大学から来られるとなれば、私からそれぞれの診療科の教授にもその旨を伝えて了承を得ますし、どのような形で問題ないと思います。

【通勤やアクセスについて】

浦佐駅には上越新幹線が停車し、埼玉県大宮市から通勤している先生もいます。また、地域医療教育センターの特任教員には、週1日の研究日を設けています。診療科の理解を得ながら、週4日勤務で週末は仕事で関東に移動する先生もおられ、要望に合わせ勤務体系もフレキシブルに対応しています。東京駅ホームから1時間40分ほどで当院の玄関に着きますので、関東地方の病院とのキャリアパスのやり繰りが可能です。

また、新潟大学で准教授や講師をやっていた先生が揃っていますので、各診療科ともレベルが高く、他科と連携を取る際も頼もしく感じていただければと思います。

【院長先生から入職される先生へのメッセージ】

当院は8年目を迎え、病院としてはまだまだ新しいですが、病院の機能は進んでいますし、この魚沼医療圏の人たちからも期待されています。人口は少ないですが、症例はたくさん集まりますので、臨床研修する先生にとっても良いのではないかと思います。

一方で生活面ですが、魚沼は雪が多いのでみなさん心配されると思います。ただ、私も新潟市からこちらに移って来て2年半経ちますが、地域の除雪はしっかりされていますし、冬でも道路状況は特に問題ないです。都会と比べると広々としていて空気もきれいですから、生活はしやすいと思います。

また、魚沼医療圏は3つの県(福島、群馬、長野)と接していて、様々な自然あるいは観光地がたくさんありますし、温泉もあります。プライベートも楽しめることはたくさんありますし、冬のレジャーもバリエーション豊かです。それ以外にも春夏秋冬様々な観光地があるので、私も休みの日は車を走らせて季節の移り変わりを楽しんでいます。新幹線で新潟まで35分ですし、東京までも1時間半弱で、交通のアクセスも悪くありませんので、関東出身の先生にも当院を検討していただけるとありがたいです。是非ご応募をお待ちしております。

おすすめ ポイント	病院案内	アクセス	インタビュー	業務実績	各種指標	院内の様子	医療設備 医療機器	周辺情報
--------------	------	------	--------	------	------	-------	--------------	------

> 業務実績

【皮膚・形成外科領域】

術式	件数
皮膚悪性腫瘍手術	43

【神経・脳血管領域】

術式	件数
抗血栓療法	19
頭蓋内血腫除去術(終日対応できるものに限る)	22
脳動脈瘤根治術(被包術、クリッピング) (終日対応できるものに限る)	20
脳腫瘍摘出術	10
脊髄腫瘍摘出術	3

【眼領域】

術式	件数
硝子体手術	52
水晶体再建術(白内障手術)	211
緑内障手術	22
網膜光凝固術(網膜剥離手術)	48

【耳鼻咽喉領域】

術式	件数
鼓室形成手術	16
舌悪性腫瘍手術	5
内視鏡下副鼻腔炎手術	41
副鼻腔炎手術	20

【呼吸器領域】

術式	件数
胸腔鏡下肺悪性腫瘍摘出術	46

【消化器系領域】

術式	件数
上部消化管内視鏡的切除術	53
下部消化管内視鏡的切除術	244
虫垂切除術(ただし、乳幼児に係るものを除く)	30
食道悪性腫瘍手術	4
胃悪性腫瘍手術	9
腹腔鏡下胃悪性腫瘍手術	14
大腸悪性腫瘍手術	9
腹腔鏡下大腸悪性腫瘍手術	30

【肝・胆道・膵臓領域】

術式	件数
肝悪性腫瘍手術	8
肝悪性腫瘍動脈塞栓術	24
開腹による胆石症手術	3
腹腔鏡下胆石症手術	25
内視鏡的胆道ドレナージ	115
経皮経肝の胆道ドレナージ	31
体外衝撃波胆石破碎術	1

【循環器系領域】

術式	件数
経皮的冠動脈形成術(PTCA)	3
経皮的冠動脈ステント留置術	13
ペースメーカー移植術	11

【腎・泌尿器系領域】

術式	件数
体外衝撃波腎・尿路結石破碎術	6
腎悪性腫瘍手術	20
膀胱悪性腫瘍手術	80
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	15

＞ 業務実績

【産科領域】

術式	件数
正常分娩	471
選択帝王切開術	66
緊急帝王切開術	59

【婦人科領域】

術式	件数
子宮筋腫摘出術	8
腹腔鏡下子宮筋腫摘出術	86
子宮悪性腫瘍手術	15
卵巣悪性腫瘍手術	13

【乳腺領域】

術式	件数
乳腺悪性腫瘍手術	16

【内分泌・代謝・栄養領域】

術式	件数
甲状腺腫瘍手術	12
副腎腫瘍摘出術	1

【筋・骨格系及び外傷領域】

術式	件数
アキレス腱断裂手術(筋・腱手術)	3
骨折観血的手術	398
人工股関節置換術(関節手術)	3
人工膝関節置換術(関節手術)	39
脊椎手術	210
椎間板摘出術	46
椎間板ヘルニアに対する内視鏡下椎間板摘出術	33
軟部悪性腫瘍手術	7
骨悪性腫瘍手術	2

【リハビリ領域】

術式	件数
心大血管疾患リハビリテーション	79
脳血管疾患等リハビリテーション	655
廃用症候群リハビリテーション	321
運動器リハビリテーション	1,367
呼吸器リハビリテーション	165
がん患者リハビリテーション	10

【小児領域】

術式	件数
小児の腸重積	1

【麻酔領域】

術式	件数
麻酔科標榜医による麻酔(麻酔管理)	1,283
全身麻酔	4,786
硬膜外麻酔	81
脊椎麻酔	221
硬膜外ブロックにおける麻酔剤の持続注入	1,267

【放射線治療領域】

術式	件数
直線加速器による定位放射線治療	27

【画像診断】

術式	件数
C T 撮影	12,721
M R I 撮影	4,941
マンモグラフィー検査(乳房撮影)	278

(令和 2 年度)

> 各種指標（令和3年度実績）

- ◇ 看護基準 : 7対1
- ◇ 入院患者数 : 269名／日
- ◇ 外来患者数 : 807名／日
- ◇ 病床稼働率 : 64.6%
- ◇ 新規患者数 : 入院 20名／日、外来 33名／日
- ◇ 平均在院日数 : (一般)11.8日
- ◇ 紹介状況 : 他院からの紹介率 40.9%
- ◇ 手術実績 : 9,366件／年
- ◇ 救急搬送 : 7,724件／年（うち救急車搬入 2,660件）
- ◇ 救急告示 : 三次救急



> 院内の様子



ロビー



診察室前廊下



診察室



スタッフステーション



リハビリ室

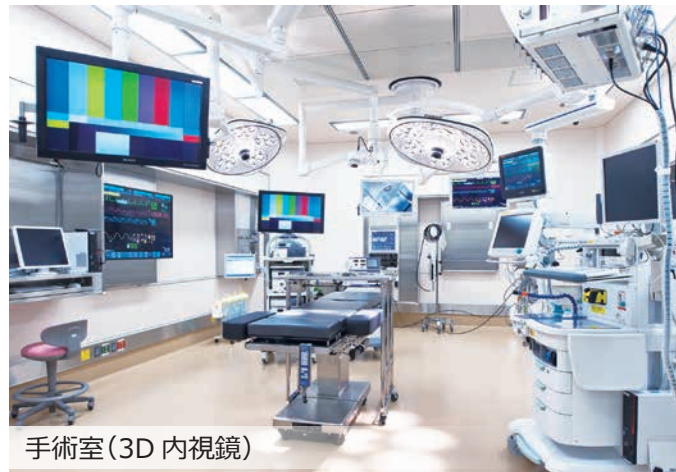


CT ルーム

＞ 院内の様子



第 7 手術室



手術室(3D 内視鏡)



薬剤部調剤室



救命救急・外傷センター

＞ 医療設備／医療機器



アンギオ装置

> 医療設備／医療機器

【 その他医療機器 】

名称	メーカー	型式
X線透視診断装置	島津製作所	SONIALVISION G4
乳房 X 線診断装置	日立メディコ	Selenia Dimensions
X線コンピュータ断層撮影装置(CT)	シーメンス・ジャパン	SOMATOM Definition Edge
磁気共鳴診断装置(MRI) 1.5T	フィリップス	Ingenia1.5T HP
磁気共鳴診断装置(MRI) 3.0T	シーメンス	MAGNRTOM Skyra3.0T
血管造影撮影装置(心臓)	フィリップスエレクトロニクスジャパン	Allura Clarity FD 10/10
血管造影撮影装置(頭腹部)	シーメンス・ジャパン	Artis zee BA Twin
3Dマッピング装置	ジョンソン&ジョンソン	BWJ CARTO3K
ガンカメラ	シーメンス・ジャパン	Symbia T2
	東芝メディカルシステムズ	GCA-9300R
線形加速器システム(リニアック)	バリアンメディカルシステムズ	CLINAC True Beam
	島津製作所	SyncTraX FX4
治療計画用 CT	シーメンス・ジャパン	SOMATOM Definition AS Open 20
内視鏡手術システム(3D)	オリンパス	ENDOアルファ仕様 (3DV-190)
内視鏡手術システム(その他)	オリンパス	VISERA ELITE(OTV-S190)
眼内内視鏡システム (3CCDイメージングシステム)	ファイバーテック	FT-203F 他
CT 透視用撮影室モニタシステム	EIZO 他	FlexScanS1933 他
手術映像記録配信システム	富士フイルム	ADMENIC
	パナソニック 他	AG-MDC10G 他
卓上フット	ヤマト科学	FHJ7-N300DZ
自動染色装置／自動ガラス封入装置	サクラファインテックジャパン	DRS-Prisma-J0D/Glas G2-J0



> 医療設備／医療機器

【 その他の医療機器 】

名称	メーカー	型式
全自動免疫染色装置	ロシュ・ダイアグノスティックス	ベンタ ハンチマークULTRA
超音波診断装置	GEヘルスケア	Voluson S6 / Voluson P8 / Voluson S8 / Voluson E10 / Vivid S5 / Vivid S6 / Vivid E9 / Vivid E9 PRO / LOGIQ e Expert / LOGIQ e Premium / LOGIQ E9 / Vscan Dual Probe / Vivid S60N
	シーメンス・ジャパン	ACUSON X300PE / ACUSON SC2000 / ACUSON Freestyle
	フィリップ・メディカルシステムズ	EPIQ7 / Lumify 10インチ
	キャノンメディカルシステムズ	Xario100 / Xario200 / Aplio300 / Aplio500 / Aplio a 450
	日立アロカメディカル	ARIETTA60 / NOBULUS / AVIUS / PREIRUS / F37
	富士フイルムソナイト・ジャパン	M-Turbo
	富士フイルムメディカル	FUJIFILM FC1 / SonoSite Edge II / SonoSite iVis
	エニカミラルタ・ジャパン	SONIMAGE MX1a / SSONIMAGE HS2 SNiBLE2
超音波診断装置(心臓)	GEヘルスケア	Vivid S6
超音波診断装置(一般)	日本メディカルシステムズ	Xario100
超音波診断装置(穿刺専用)	日本コウテイイン	Venue40 VascularAccess
超音波画像診断装置	フクダ電子	VISIQ
超音波画像診断装置(UBM)	トメー	UD8000AB、UD8060
X線一般撮影装置	島津製作所	RAD speed PRO
外科用 X 線 TV 装置	シーメンス・ジャパン	SIREMOBIL
	ガテリウス	オートスキャンFD
	シーメンス	ARCADIS Avantic
移動型 X 線透視診断装置	シーメンス	SIREMOBIL Compacct L
3Dモニター	リコー	LMD-3251ST
X線透視撮影装置	シーメンス・ジャパン	LUMINOS Session
ラジオ波焼灼装置(パイルー)	オリンパス	CelonPOWER
遺伝子解析装置	ロシュ・ダイアグノスティックス	cobas z480
移動型デジタル式汎用一体型 X 線透視診断装置	日本メイトロニク	O-arm

※記載している以外の医療機器については、別途詳細資料がございます。

> 周辺情報

南魚沼市について

新潟県の南部に位置する南魚沼市は、本州の日本海側で唯一の政令指定都市である新潟市と首都圏を結ぶ交通の大動脈が集中しています。上越新幹線や関越自動車道、国道 17 号が南北に走っていることから、交通の便がとてよまちです。

南魚沼市は国内有数の豪雪地帯で、10 ものスキー場を有するウィンタースポーツの盛んなまちです。雪がもたらす清らかな水と盆地ならではの昼夜の気温差が、日本一の評価を受ける「南魚沼産コシヒカリ」を育みます。

冬は 2 メートルを超す積雪になることもあり、大地に白銀の世界が広がります。春の訪れとともに景色は白から緑に変わり、生命の息吹にあふれます。暑い夏を経て、実り豊かな秋には山々を中心に、美しい紅葉を見ることができます。はっきりとした四季が、自然を身近に感じさせてくれます。

<http://www.city.minamiuonuma.niigata.jp/>

家賃相場

新潟市中央区

1LDK	9.1 万円
2LDK	12.7 万円
3LDK	17.0 万円

南魚沼市

1LDK	7.2 万円
2LDK	7.8 万円
3LDK	9.4 万円

<http://suumo.jp/>

法人契約での入居
となり家賃補助が
ございます！
(敷金・礼金不要)

浦佐駅周辺の買い物スポット



<https://www.daiwahouse.co.jp>



<https://www.daiichi-probiotics.com>



<http://www.homemate-research-shopping.com>

上越新幹線「浦佐駅」から

- 1 キュービット大和
車で約 3 分
- 2 イオン六日町店
車で約 18 分
- 3 ヤマダ電機テックランド
六日町店
車で約 15 分

南魚沼市周辺のレジャースポット



観光施設 魚沼の里



八海山と駒ヶ岳



上越国際プレイランド

余暇を楽し
んだり、リフ
レッシュに
おすすめ！

<http://snow-country.jp>
<https://iko-yo.net>

> 周辺情報

観光



苗場スキー場



松之山温泉

薬効の高さから有馬・草津と並ぶ、日本三大薬湯のひとつです。松之山温泉郷は、新潟と長野の県境にあり、室町時代には越後守護上杉家の隠し湯だったという説もあり、その効能が古くから知れ渡っています。



スキー発祥の地である新潟県にある「苗場スキー場」エキスパートコースを含めた14本のコースを有しています。冬だけでなく、夏も約30種類の体験とアトラクションが楽しめたり、天空テラスでは雨の日にはまるで雲の上にいるような景色を楽しむこともできます。



食事



◀ 魚沼産コシヒカリ

豊かな自然と、ミネラル豊富で清冽な水から生まれた「魚沼産コシヒカリ」。豪雪がもたらす「豊かで良質な水」が、魚沼の美味しいお米づくりを支えています。

<https://www.zennoh.or.jp/nt/>



◀ 地酒、地酒ケーキ

魚沼の美味しいお米と水で出来た地酒は、すっきりとした味わいです。魚沼市発祥の「地酒ケーキ緑川」も、地元では誰もが知る名物です。

▶ 山菜

6月でも春の味覚「山菜」採りを楽しむことができます。山菜ご飯やおひたしにどうぞ。



一般財団法人 新潟県地域医療推進機構

魚沼基幹病院